

お悩み相談室！(1)全体的に勉強どうやったらいいの？の巻

これから数回にわたり、先日の学力推移調査の振り返りフォームで寄せられたお悩みに答えていきます。
「自分は質問を書かなかったけど、確かにそれ困ってる！」という人もいるはず。参考になりますように。

Check! 01

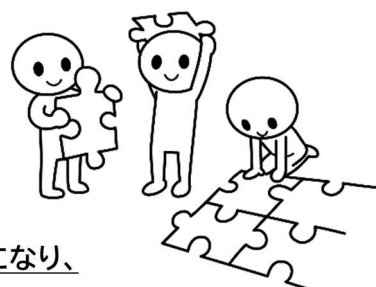
テストに向けて勉強しても、勉強したところがテストに出ないです(泣)

◆模試は問われる範囲が広いですよ。もちろん出題範囲は示されていますが、回が進むたびにどんどん広がっていき一方。相談者(3年生)は「勉強しようとしても続かない」とも書いていました。範囲が広がると、苦手なところも多くなって、どこからどう手を付けたものか途方にくれますものね。しかも範囲が広いだけに、直前に対策したことがピンポイントで出るとは限らない！ どうしたらよいでしょう？

◆まず、攻略する部分を狭く設定しましょう。出題範囲が一番狭いのは、授業中などに行われる「小テスト」。まず小テストで確実に点を取れるように毎回準備しましょう。その狭い範囲だけを見て、できることを増やし、できないことを減らしていきます。いずれ大きなパズルを完成させる、あるいは大作の塗り絵を完成させていくようなつもりで、順番に一つ一つ埋めていくのです。そうやって、できる範囲と模試の出題範囲が重なるところを増やしていくと、「やったのに出ない！」も減っていきます。(苦手が多くなってしまっている人は、勉強を始めても、試験範囲の広さに対応できるようになるまで時間がかかります。模試の結果を見るときは、広い視野・長いスパンで考えて、自分の状況を冷静に判断することが必要です。)

◆小テストがあまり行われない教科では、自分で小テストを設定しましょう。単純に問題集の1ページを小テストのつもりでやってみるなどすればOK。小テストの範囲が広いと感じるなら、自分でより狭い範囲に絞ってテストをしてみるとよいでしょう。

◆試行錯誤していれば、必ず「わかってきたかも！」「あっ、できた！」という瞬間があるはず。小さくても、「？」が「！」になる楽しさや喜びをしっかりと噛みしめましょう。努力によって自分のできることが少しずつ増えているという実感が、あなたの自信になり、それが次の学習へのモチベーションにつながります。



Check! 02

どんな勉強法が全体的に成績を上げる近道になりますか？ 努力しなきゃいけないのはわかるけど

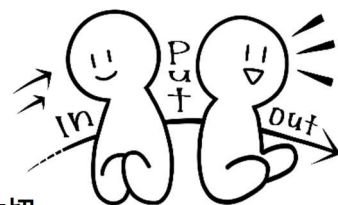
近道があるならそんなの私も知りたいですよ！

間違いがない方法は、これまでもお伝えしてきたことの繰り返しになりますが、

- ①わからないところ、曖昧なところは早くつぶす
- ②コツコツ続ける・量をこなす・確実にする・スピードアップを図る
- ③わかったつもりで実はわかっていないことがあるので時間をかけての復習も大切
- ④インプットしたら必ずアウトプットもする ということでしょうか。

なお、文字や絵などの視覚から入る情報を処理するのが得意な人と、音声など聴覚からの情報を処理するのが得意な人がいます。人に話してもらったり音声を聞いたりした方が頭に入るのか、本を読んでいく方が頭に入るのか、自分の傾向を分析してみてもよいかもしれません。(なお、英語学習は「音声→文字」の順が良いと言われています。教科書での学習をしているとついつい文字情報が先になりがちですが、たくさん英語を聞いたり、音読したり、口頭で英作文をしたり、も重要です！ 量は力！)

あれこれ試行錯誤して、自分にあった学習法を見つけましょう。





お悩み相談室！(1)全体的に勉強どうやったらいいの？ の巻

これから数回にわたり、先日の学力推移調査の振り返りフォームで寄せられたお悩みに答えていきます。
「自分は質問を書かなかったけど、確かにそれ困ってる！」という人もいるはず。参考になりますように。

Check! 01

テストに向けて勉強しても、勉強したところがテストに出ないです(泣)

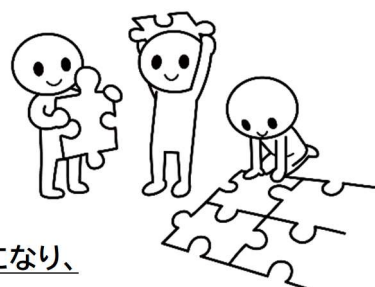
◆模試は問われる範囲が広いですよ。もちろん出題範囲は示されていますが、回が進むたびにどんどん広がっていき一方。相談者(3年生)は「勉強しようとしても続かない」とも書いていました。範囲が広がると、苦手なところも多くなって、どこからどう手を付けたものか途方にくれますものね。しかも範囲が広いだけに、直前に対策したことがピンポイントで出るとは限らない！ どうしたらよいでしょう？

◆まず、攻略する部分を狭く設定しましょう。出題範囲が一番狭いのは、授業中などに行われる「小テスト」。まず小テストで確実に点を取れるように毎回準備しましょう。その狭い範囲だけを見て、できることを増やし、できないことを減らしていきます。いずれ大きなパズルを完成させる、あるいは大作の塗り絵を完成させていくようなつもりで、順番に一つ一つ埋めていくのです。そうやって、できる範囲と模試の出題範囲が重なるところを増やしていくと、「やったのに出ない！」も減っていきます。(苦手が多くなってしまっている人は、勉強を始めても、試験範囲の広さに対応できるようになるまで時間がかかります。模試の結果を見るときは、広い視野・長いスパンで考えて、自分の状況を冷静に判断することが必要です。)

◆小テストがあまり行われない教科では、自分で小テストを設定しましょう。単純に問題集の1ページを小テストのつもりでやってみるなどすればOK。小テストの範囲が広いと感じるなら、自分でより狭い範囲に絞ってテストをしてみるとよいでしょう。

◆試行錯誤していれば、必ず「わかってきたかも！」「あっ、できた！」という瞬間があるはず。小さくても、「？」が「！」になる楽しさや喜びをしっかりと噛みしめましょう。

努力によって自分のできることが少しずつ増えているという実感が、あなたの自信になり、それが次の学習へのモチベーションにつながります。



Check! 02

どんな勉強法が全体的に成績を上げる近道になりますか？ 努力しなきゃいけないのはわかるけど

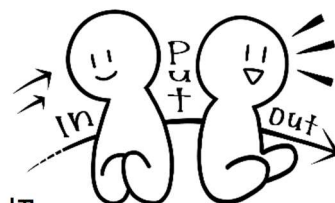
近道があるならそんなの私も知りたいですよ！

間違いがない方法は、これまでもお伝えしてきたことの繰り返しになりますが、

- ①わからないところ、曖昧なところは早くつぶす
- ②コツコツ続ける・量をこなす・確実にする・スピードアップを図る
- ③わかったつもりで実はわかっていないことがあるので時間をおいての復習も大切
- ④インプットしたら必ずアウトプットもする ということでしょうか。

なお、文字や絵などの視覚から入る情報を処理するのが得意な人と、音声など聴覚からの情報を処理するのが得意な人がいます。人に話してもらったり音声を聞いたりした方が頭に入るのか、本を読んでいく方が頭に入るのか、自分の傾向を分析してみてもよいかもしれません。(なお、英語学習は「音声→文字」の順が良いと言われています。教科書での学習をしているとついつい文字情報が先になりがちですが、たくさん英語を聞いたり、音読したり、口頭で英作文をしたり、も重要です！ 量は力！)

あれこれ試行錯誤して、自分にあった学習法を見つけましょう。



お悩み相談室！(1)全体的に勉強どうやったらいいの？ の巻

これから数回にわたり、先日の学力推移調査の振り返りフォームで寄せられたお悩みに答えていきます。
「自分は質問を書かなかったけど、確かにそれ困ってる！」という人もいます。参考になりますように。

Check! 01

テストに向けて勉強しても、勉強したところがテストに出ないです(泣)

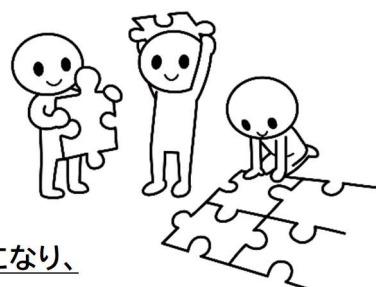
◆模試は問われる範囲が広いですよ。もちろん出題範囲は示されていますが、回が進むたびにどんどん広がっていき一方。相談者(3年生)は「勉強しようとしても続かない」とも書いていました。範囲が広がると、苦手なところも多くなって、どこからどう手を付けたものか途方にくれますものね。しかも範囲が広いだけに、直前に対策したことがピンポイントで出るとは限らない！ どうしたらよいでしょう？

◆まず、攻略する部分を狭く設定しましょう。出題範囲が一番狭いのは、授業中などに行われる「小テスト」。まず小テストで確実に点を取れるように毎回準備しましょう。その狭い範囲だけを見て、できることを増やし、できないことを減らしていきます。いずれ大きなパズルを完成させる、あるいは大作の塗り絵を完成させていくようなつもりで、順番に一つ一つ埋めていくのです。そうやって、できる範囲と模試の出題範囲が重なるところを増やしていくと、「やったのに出ない！」も減っていきます。(苦手が多くなってしまっている人は、勉強を始めても、試験範囲の広さに対応できるようになるまで時間がかかります。模試の結果を見るときは、広い視野・長いスパンで考えて、自分の状況を冷静に判断することが必要です。)

◆小テストがあまり行われない教科では、自分で小テストを設定しましょう。単純に問題集の1ページを小テストのつもりでやってみるなどすればOK。小テストの範囲が広いと感じるなら、自分でより狭い範囲に絞ってテストをしてみるとよいでしょう。

◆試行錯誤していれば、必ず「わかってきたかも！」「あっ、できた！」という瞬間があるはず。小さくても、「？」が「！」になる楽しさや喜びをしっかりと噛みしめましょう。

努力によって自分のできることが少しずつ増えているという実感が、あなたの自信になり、それが次の学習へのモチベーションにつながります。



Check! 02

どんな勉強法が全体的に成績を上げる近道になりますか？ 努力しなきゃいけないのはわかるけど

近道があるならそんなの私も知りたいですよ！

間違いがない方法は、これまでもお伝えしてきたことの繰り返しになりますが、

- ①わからないところ、曖昧なところは早くつぶす
- ②コツコツ続ける・量をこなす・確実にする・スピードアップを図る
- ③わかったつもりで実はわかっていないことがあるので時間をかけての復習も大切
- ④インプットしたら必ずアウトプットもする ということでしょうか。

なお、文字や絵などの視覚から入る情報を処理するのが得意な人と、音声など聴覚からの情報を処理するのが得意な人がいます。人に話してもらったり音声を聞いたりした方が頭に入るのか、本を読んでいく方が頭に入るのか、自分の傾向を分析してみてもよいかもしれません。(なお、英語学習は「音声→文字」の順が良いと言われています。教科書での学習をしているとついつい文字情報が先になりがちですが、たくさん英語を聞いたり、音読したり、口頭で英作文をしたり、も重要です！ 量は力！)

あれこれ試行錯誤して、自分にあった学習法を見つけましょう。

